

今回は、来年に出版される

### 「社会的養護とファミリーホーム」についてです。

「社会的養護とファミリーホーム」は、ファミリーホーム制度ができて間もなく、ファミリーホームの社会的な認知度の向上と、また私たちの基本でもある養育力の向上を目指して、学術的な流れの紹介など時代の流れにマッチして企画を立てたり、十分な取材や、社会的養護に理解を示し、また詳しい学者、研究者の方々にも意見や考えをお聞きしたり文章化していきながら参加していただいています。

今回(2月～3月に出版予定)は12号になりますが、**家庭とは何?**という根源的なテーマに迫っていく企画が立てられています。古くからの共同体(複数の夫婦や家計を同じくする男女が同じ狭い地域に協働して生活するあるいは生活基盤や血縁を共通する部族などー日本では農村を中心にした村落共同体など(現在もなごりが残っているところもあります) という古くからある共同体の変遷から、現在の核家族を中心にした男女の夫婦が同じ屋根の下に住んでいる形もあるでしょう(その他の家庭もあります)が、その本質は何か?という、ことです。これは「家庭養育」を担う私たちにとっての理論的な裏付けになってくるものと思います。しかしコロナ禍で取材もままならないという話を聞くにつれ、今年の出版の大変さを恨めしくなってしまいます。それでも12号を楽しみにしたいと思います。

また最近では、里親制度を研究したり、ファミリーホーム制度を研究したりする方々の購入が増えてきているそうです。そしてまたファミリーホームの現在を調査するためにアンケートなども考えています。その際はご協力をお願いします。

この雑誌を販売しています。お持ちでない FH はぜひ手元にそろえてください。また、行政や図書館にも置いておければ研究する方にも役立ちます。ご紹介いただければ対応します。なお 7号から11号までの在庫に限られてしまいますが、次ページの購入申し込みを使ってください。

## 社会的養護とファミリーホーム vol.7

「家庭養護、知心剣」

- ①【特集】第10回ファミリーホーム全国研究大会報告  
家庭養護、知心剣  
——ともに作り上げる家庭養育を全国に展開するために
- ②【特別企画】ファミリーホームと地域小規模児童養護施設  
——どこがどう違うのか
- ③特別寄稿 日本家庭養護推進の半ば、英国で考えたこと（上鹿渡和宏）



## 社会的養護とファミリーホーム vol.8

「ガラスの家庭養護～公と私の狭間で  
～新ビジョンよ、何処へ行く」

- ①特別企画 ガラスの家庭養護  
—「公」と「私」の狭間で／新ビジョンよ、何処へ行く
- ②第12回ファミリーホーム全国研究大会 報告  
第12回ファミリーホーム全国研究大会 in OSAKA  
DREAMS COME TRUE～みんなで描こう未来予想図～
- ③日本財団助成事業 実施報告  
ファミリーホーム専門研修の役割と今後の方向性  
～「ファミリーホームの運営・マネジメント研修」



## 社会的養護とファミリーホーム vol.9

『発達障害』のある子どもの養育

- ①特別企画 『発達障害』のある子どもの養育
- ②第13回ファミリーホーム全国研究大会 in 宮城仙台  
絆～未来へつなぐ命～
- ③キッズプログラム  
「命の大切さ」と「防災意識」そして「人と人との繋がり  
の大切さ」について

## 社会的養護とファミリーホーム Vol.9

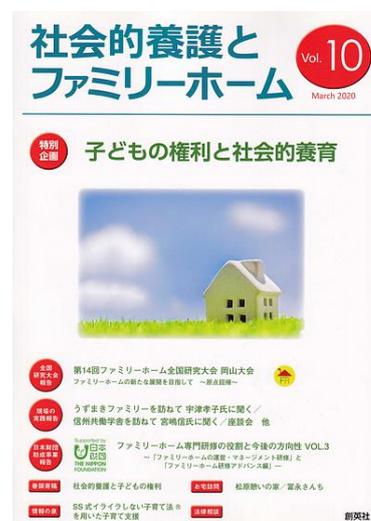
March 2019



## 社会的養護とファミリーホーム vol.10

「子どもの権利と社会的養育」

- ①特別企画 子どもの権利と社会的養育
- ②第14回ファミリーホーム協議会全国研究大会  
岡山大会  
テーマ ファミリーホームの新たな展開を目指して  
～原点回帰～
- ③情報の泉 「SS 式イライラしない子育て法®  
～コミュニカティブ・ペアレンティング・アプローチ (CPA) ～  
を用いた子育て支援」



## 社会的養護とファミリーホーム Vol.11

- ①特別企画 ファミリーホーム開設・運営マニュアル
- ②現場の実施報告  
荒川区子ども家庭総合センター  
(児童相談所)蜂谷昇一氏に聞く  
自立援助ホーム 長谷場新宿寮を訪ねて
- ③荒川区と「協力家庭」制度



申し込みは次ページからお願いします



# 注文書

FAX : 078-219-8577

メール : japanfamilyhome@yahoo.co.jp

注文日 令和 年 月 日

一般社団法人日本ファミリーホーム協議会 事務局御中

下記の通り、注文いたします。

ファミリーホーム名 (お名前)	
住所	〒
TEL	

商品名	数量	単価 (税込)	金額(税込)
社会的養護とファミリーホーム vol.7		1,650 円	
社会的養護とファミリーホーム vol.8		1,650 円	
社会的養護とファミリーホーム vol.9		1,650 円	
社会的養護とファミリーホーム vol.10		1,650 円	
社会的養護とファミリーホーム vol.11		1,650 円	
合計金額			

この注文書を、FAX していただくか、  
メールに添付して注文をお願いします。  
事務局にて確認後、本を発送いたしま  
す。本をお送りする際に、金額を記載  
した払込票を同封いたしますので、到

着後、1 週間以内にお支払いをお願い  
いたします。